

ライセンス企画を行うレインボーワークス、 新たに「RAP TEES(ラップティーズ)」のプロパティ使用におけるライセンス契約を締結

この度、ライセンス企画を行う有限会社レインボーワークス(所在地：世田谷区池尻3-30-2 代表：小泉憲孝)は、HIP HOPの様々なグッズの世界的主要コレクターであるDJ ROSS ONEが長年集めたHIP HOP Vintage TEEのカatalog「RAP TEES(ラップティーズ)」のプロパティ使用におけるマスターライセンス契約を締結をいたしました。

DJ ROSS ONEが収集したHIP HOP Vintage TEE以外にもカatalogタイトルである「RAP TEES」のロゴを使用したオリジナルアパレルやアパレル雑貨の展開だけでなく、日本独自のロゴも作成し今後は様々なブランドとのコラボレーションを展開予定です。

有限会社レインボーワークスでは、今後「RAP TEES」のプロパティを使用し、旬な時期に親和性のあるブランドと販路を結び付け商品企画を展開していくことでライセンスの良さを最大限に生かし、認知浸透・販路拡大に繋げてまいります。



RAP TEES Official Instagram @raptees.jp

「RAP TEES(ラップティーズ) 概要」

HIP HOPにまつわる様々なグッズの世界的主要コレクターの1人であるDJロスワンが長年集めた500枚以上のHIP HOP Vintage Tシャツをカatalog形式で見せていく

写真集「RAP TEES」として発表されました。「RAP TEES」は、他類を見ない質量で、超レアなTシャツが多数掲載されたスタイルガイドとしての価値のある参考資料としてだけではなくユニークなヒップホップの歴史年表でもあるのです。

1980-1984年くらいまでの、Sugar Hill GangのコンサートシャツやNew York Fresh FestのTシャツから始まり、Public Enemy、Boogie Down Production、Beastie Boys、Eric B and Rakim、Wu Tang Clan、Jay Z、Nas、EMPDなど、その後およそ20年間に及ぶHIP HOPの歴史の中でも特にレアなTシャツが収められています。

Rock Tシャツとは違い、HIP HOPのTシャツはス両限定で売られていたため、この本に収められているコンサート会場限定のプロモTEEは市場で見つけるのがほぼ不可能です。DJ ROSS ONEが長年これらのお宝TEEを追い続け、他に類を見ない一冊の本としてまとめられています。



「DJ ROSS ONEのバイオグラフィー」

オハイオ州シンシナティ市出身。13歳の時に映画「JUICE」を見て、そのDJスタイルの描写に釘付けになり、HIP HOP DJの美学のとりことなってきたことから彼のDJとしての歴史が始まりました。高校・大学時代はレコード屋のバイトに明け暮れ、大学の修士号習得後大きなパーティのDJの機会を求めてNYに拠点を移します。

クラシックファンク、ソウル、ディスコなどを新しいHIP HOPやダンスミュージックを織り交ぜる彼のDJスタイルは、NYでも受け入れられ早い段階でDJとしての地位を確立。ROSSの織り成すサウンドは有名アーティストの耳にも届き、専属のアフターパーティDJとして同行。

現在はトップのオールジャンルDJとして評価されており、アトランティックシティ、マイアミ、ニューヨーク、ボストン、ラスベガスの人気クラブのレジデントDJを務めています

近年、マネージメント会社ROC NATIONと契約をし、パリ、東京、リオデジャネイロなどの大都市でのDJも数多く行い、大物アーティストのバックDJや、ファッションイベントのDJなどにも指名されています。

【会社概要】

- 会社名：有限会社レインボーワークス
- 所在地：〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-30-2 昭和ビル
- TEL：03-3795-9090 ■URL：<http://www.rainbowworks.jp/>
- 業務内容：ライセンス企画

▼本件に関するお問い合わせ先▼

三宿基地株式会社 広報担当：川邊 愛
 所在地：東京都世田谷区池尻3-30-2昭和ビル
<http://www.mishukukichi.tokyo/>
 TEL：03-3795-0077 Mail：kawabei@mishukukichi.tokyo